

平成29年度 第2回
キャリアパス講演会&相談会

要旨集

日時：平成29年12月20日(水) 15:50～

場所：講演会 全学講義棟 1-302 教室

相談会 理学部2号館第一会議室

キャリアパス講演会&相談会

理学部 基礎化学科
理工学研究科 基礎化学コース

日時：平成 29 年 12 月 20 日(水) 15:50～

場所：講演会 全学講義棟 1-302 教室、相談会 理学部 2 号館第一会議室

【講演会】 15:50～16:50

- (1) 桑原 拓也 氏 (2014 年博士課程修了、斎藤雅一研)
中央大学理工学部応用化学科 助教
「博士後期課程へ進学し可能性を広げる」

【相談会】 17:00～19:50

博士後期課程へ進学し可能性を広げる

桑原 拓也

要旨

学部 3 年生の皆様は、学部で卒業して就職しようと思っている方、研究室で 3 年間研究を行い、修士卒として就職しよう思っている方が多いことでしょう。私自身 3 年生の時、漠然と「とりあえず院進学をして修士の学位を取得し、化学系の企業で研究者となるのだろう」と考えていました。研究室生活 1 年目では、早く卒業して就職したい、とさえ思うこともありましたが、しかしながら、実際は博士後期課程に進学し、現在は化学系企業の研究者ではなく大学の助教として研究をしています。

本講演では、なぜ修士卒で就職をしたがっていた私が博士進学の道を選択したのか、実際博士進学ってどうなのか、進学した結果どのような良いこと・悪いことがあったかという 3 点に関して、主に私の経験から、時に友人の話などを交えてお話致します。埼玉大学には博士へ進学する学生がかなり少ないので、博士の学生がどのような生活をし、その後どのようなキャリアパスがあるのかをイメージしにくいかと思います。本講演を通して、博士後期課程を身近に感じてもらい、進学を選択肢の一つとして考慮していただければ幸いです。また、現在の私の立場から、学部 3 年生や修士の学生に期待することについても併せてお話できたらと思います。